

科目名	管楽アンサンブル演習 I	形態	演習	開講期	春学期
担当教員	橋本 眞介	単位	2	年次	2

### ＝授業科目の目標＝

同属の又は異種の管楽アンサンブルを経験することにより、管楽器に必要な呼吸法、バランス感覚を学ぶ。演奏会を開き、本番経験を目標とする。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

副専攻履修者に限る。

自ら受講曲と選曲し、そのものの楽譜上の表記などを下準備して、練習を積んだ上でレッスンに臨むこと。

### ＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認。グループ、編成を決める。
- 2回 履修曲を決め、その曲の練習の進め方等も決める。
- 3回 各楽器の歴史研究
- 4回 履修曲の作曲家研究
- 5回 履修曲の作曲分析
- 6回 演習Ⅰ アナリーゼと表現方法の研究
- 7回 演習Ⅱ ハーモニー、ユニゾン等の研究
- 8回 演習Ⅲ メロディー、オブリガード、伴奏等、バランス研究
- 9回 演習Ⅳ アインザッツとフレーズの取り方の研究
- 10回 演習Ⅴ 音色の変化の研究
- 11回 演習Ⅵ 楽器間のブレンドの研究
- 12回 演習Ⅶ 演習のまとめ①
- 13回 演習Ⅷ 演習のまとめ②
- 14回 演習Ⅸ 演奏会に向けての最終チェック
- 15回 演奏会

### ＝成績評価の方法と評価の基準＝

期末に演奏会を開く事。  
バランス・人の配慮・相互の呼吸・楽曲の理解等を演奏の質により評価する。

### ＝テキスト（必携）＝

特になし